



2月の行事から



広島市薬剤師会研修会

1月29日(日) 15:00~17:00 参加者約30人

講師として、県ろう連の横村さん・センター長・副センター長の3人が広島県薬剤師会館へ招かれました。初めに、聴覚障害について・簡単な手話・DVD視聴・聴覚障害者とのコミュニケーション方法について講義しました。次に、ろう者・難聴者との窓口対応のモデル実習、そしてグループで場面実習をして盛り上がりました。これからは体験しながら理解してもらうことが大切だと思いました。(芳川)

広島南特別支援学校生徒見学会

2月3日(金)14:00~15:30 参加者16人

高等部3年生12名、引率の先生4名が来所されました。まずセンター紹介のDVDで事業内容を説明しました。センターは、困ったときに相談ができる、字幕・手話入りDVDや日常生活機器等を借りられるところです。安心して利用してほしいと伝えました。次に手話通訳者派遣の流れを説明し、日常生活用具などを体験してもらいました。こういう機会は少ないようで、生徒さん達は楽しそうでした。その後、センターの設備案内をし、非常用点灯表示の数パターンを見てもらいました。質疑応答では、卒業後の情報保障に関心があるようでした。これからもセンターに来てくださいね。(神田)



第6回手話通訳者特別研修会

2月5日(日)10:00~12:00 参加者6人

今年度最後の特別研修会を聴障センターで開催しました。内容は「実践技術のスキルアップⅢ」と「読み取り通訳学習」。手話表現が見えているか(表情・口形・視線・体の向きなど全てが手話)をていねいに説明されました。参加者から「今回は手話単語以外からも読み取る学習で、難しかったが楽しかった。また参加したい。」との感想が寄せられました。(芳川)



「聴覚サポートなかま」研修会

2月5日(日)10:30~15:30 参加者23人



県内で聴覚障害者の相談支援を担っている相談員を対象に日本財団助成の研修会を開きました。主催の日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会副会長の稲さんの挨拶から始まり、相談支援とは・メンタル支援について・ろう学校支援についての講義を受けました。その後のディスカッションでは参加者が本音で話し合う場面もあり、大変ためになる研修でした。次年度の開催が期待されます。(鈴木)

広島市現代美術館アートナビ研修

2月9日(木)10:00~11:00 参加者27人

3月18日(土)のリニューアルオープンに向けて、アートナビ(展示解説スタッフ)と受付スタッフへの接遇研修として聴覚障害のあるお客様への接し方講座を担当しました。障害理解・手話や筆談実習の後、日聴紙2月号にも紹介されたアプリ「ポケット学芸員」に手話動画提供の情報を伝えました。今後は聞こえない人も気軽に楽しめる現代美術館になっていると思います。ぜひ足を運んでみてください。(鈴木)

